

第 5 編 道路部門資料編

(北海道開発局版)

1 章 共通事項

2 章 土工

3 章 無筋・鉄筋コンクリート工

4 章 法面工

5 章 舗装工

6 章 付属施設工

7 章 土工の積算例

8 章 トンネル工

9 章 その他

第5編 道路部門資料編(北海道開発局版)	5-1-1
1章 共通事項	5-1-3
1.1 適用範囲	5-1-3
1.2 数値基準	5-1-3
1.2.1 計算過程における数値	5-1-4
1.2.2 一次単価表(当り単価)の数値	5-1-4
1.2.3 その他資材等の設計数値	5-1-5
1.3 曲線部の補正	5-1-6
1.3.1 曲線部の延長補正	5-1-6
1.3.2 曲線部の補正式	5-1-7
1.3.3 曲線部の土量補正	5-1-9
別表-1	5-1-11
2章 土工	5-2-1
2.1 土工一般事項	5-2-1
2.1.1 道路各部の名称	5-2-1
2.1.2 土および岩の分類	5-2-2
2.1.3 土の流用率	5-2-4
2.1.4 土工機械の記号	5-2-4
2.2 土砂掘削	5-2-5
2.2.1 掘削法及び機種を選定方法	5-2-5
2.2.2 掘削(切土)の概略的な考え方	5-2-6
2.2.3 機械作業の施工基面について	5-2-6
2.2.4 ダンプトラック登坂路の検討	5-2-6
2.2.5 登坂路を設ける場合の掘削機械の選定	5-2-6
2.2.6 ブルドーザの流用距離	5-2-6
2.3 掘削(軟岩・硬岩)	5-2-8
2.3.1 施工方法の選定(軟岩)	5-2-8
2.3.2 施工方法の選定(硬岩)	5-2-9
2.3.3 掘削(岩石)の作業機械の組合せ	5-2-10
2.4 盛土	5-2-11
2.4.1 盛土構成	5-2-11
2.4.2 盛土の区分方法	5-2-11
2.4.3 盛土の数量区分例	5-2-12
2.4.4 路体外盛土	5-2-13
2.4.5 軟弱地盤の盛土	5-2-14
2.5 床掘	5-2-15
2.5.1 床掘工法の選定	5-2-15
2.5.2 床掘(掘削)岩石	5-2-16
2.5.3 床掘勾配	5-2-17
2.5.4 床掘余裕幅	5-2-17
2.5.5 床掘基面	5-2-18
2.5.6 二次製品の床掘	5-2-18
2.5.7 小規模土工(床掘、埋戻し)	5-2-20
2.5.8 その他の留意事項	5-2-20
2.5.9 コンクリート側溝の床掘・埋戻し数量早見表	5-2-22
2.6 法面整形工	5-2-23
2.6.1 盛土法面整形	5-2-23
2.6.2 掘削部法面整形	5-2-24

2.6.3	路盤工内法面整形	5-2-25
2.7	取付道路工	5-2-26
2.7.1	取付道路工の数量算出	5-2-26
2.7.2	取付道路、数量算出一覧表	5-2-28
2.8	伐開工（準備工）	5-2-40
2.8.1	伐開工の面積算出	5-2-40
2.8.2	伐開工の運用区分	5-2-40
3章	コンクリート工	5-3-1
3.1	コンクリート	5-3-1
3.1.1	コンクリート構造物の分類	5-3-1
3.1.2	ペーラインコンクリート	5-3-2
3.1.3	足場工	5-3-2
3.1.4	雪寒仮囲い工	5-3-3
4章	法面工	5-4-1
4.1	張芝	5-4-1
4.2	現場吹付法砕工（ユニット式フレーム）	5-4-2
4.3	アンカー工足場	5-4-2
4.4	落石防止金網	5-4-4
4.5	グラウンドアンカー工	5-4-4
5章	舗装工	5-5-1
5.1	不陸整正	5-5-1
5.2	路盤工	5-5-1
5.3	保護路肩処理工	5-5-1
5.4	瀝青材	5-5-2
5.5	舗装切断及び舗装版破砕	5-5-3
5.6	アスファルト合材の単位体積質量	5-5-3
6章	付属施設工	5-6-1
6.1	排水構造物	5-6-1
6.1.1	一般	5-6-1
6.1.2	樹類	5-6-1
6.1.3	管渠類	5-6-2
6.1.4	ボックスカルバート	5-6-3
6.1.5	側溝類	5-6-3
6.2	暗渠排水工	5-6-4
6.3	冬囲い工	5-6-6
7章	土工の積算例	5-7-1
7.1	体系化用語の説明	5-7-1
7.2	土工における土の流れの概念図	5-7-2
7.3	土工積算の基本フロー	5-7-3
7.4	土積計算書の作成例	5-7-4
7.5	土工定規図・土工横断図の作成方法	5-7-12
8章	トンネル工	5-8-1
8.1	トンネル工	5-8-1
9章	その他	5-9-1
9.1	移動式クレーン	5-9-1